

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	株式会社 広和産業	市内の 主たる住所	神奈川県相模原市中央区小山 1-2-8
主たる事業の内容	医療用品、化粧品、マスク、文具用品、工業用製品等の加工、検査及び包装・ピッキング並びに発送業務		

2 計画期間

令和 3 年度 ~ 令和 5 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	284 t-CO ₂	計画最終年度 排出量	283 t-CO ₂
計画最終年度 排出削減量	1 t-CO ₂	計画最終年度 排出削減率	0.4 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、2台の空調設備を高効率空調設備へ更新した。 令和4年度は、事務所、作業場、倉庫、通路等の照明を高効率照明へ更新した。 令和5年度は、作業室、更衣室、エレベーター前等の照明を高効率照明へ、作業室の空調を高効率空調へ更新した。 夜間の広告塔への照明を取り止め、広告の為の電力削減の推進を行った。 基準年度である令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で生産活動がほとんど活動ができなかった時期であり、令和3年度よりマスクの需要が増え回復に転じたため、エネルギー使用量が増加した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定期的な換気および三密防止のため、作業部屋を分けるなどしたため温室効果ガスの排出量は増えた。(売り上げは基準年度比9.3%UP) 令和4年度は、引き続きマスクの需要が増え、また、新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなったことにより、化粧品の需要が大きく伸びたため、電力使用量が増えた。(売り上げは基準年度比33%UP) 令和5年度は、引き続き化粧品の需要が伸び、生産量が増えたため、生産エリアを拡大、従業員を増員したが、従業員の省エネ意識の向上で、電力使用量は減少した。(売り上げは基準年度比27%UP)
--

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和3年度	・資材置き場・検査エリア及びユーティリティスペースの空調設備(2台)の更新	実施済
令和4年度	・事務所、作業場、倉庫、通路等の照明を高効率照明へ更新	実施済
令和4年度	・電力契約会社の変更	実施済
令和5年度	・作業室、更衣室、エレベーター前等の照明を高効率照明へ、作業室の空調を高効率空調へ更新	実施済
令和3年度～ 令和5年度	・照明の電灯間引き、こまめな消灯活動を通して社員へ省エネ意識を高めた	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

<ul style="list-style-type: none"> 計画した事項については、すべて実施できた。 感染防止対策を講じつつ、照明設備のこまめなon/offや空調設備の適正な運用など、全社員で省エネ意識が高まっている。

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、照明設備のこまめなon/offや空調設備の適正な運用など、全社員で省エネ活動を継続していく。 引き続き、社外へ排出する廃棄物量は役所へ報告する中で、紙・段ボール等の分別を全社で進めて削減の普及を廃棄物処理業者と共に推進継続していく。
--